

SDGs推進宣言



共正海運 株式会社



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

令和4年4月1日

代表取締役社長 大久保 聡

SDGsの達成に向けた取り組み

健康で活動的な社会の実現

健康経営の実践や働き方改革の推進を通じて、社員全員が幸せに働くことができる企業づくりに努めてまいります。

- ・始業時にラジオ体操を実施し、けがの予防・健康の増進につなげます。
- ・インフルエンザ等の予防接種費用補助、定期健診の100%受診で従業員の健康を守ります。

関連ゴール

ゴール3.すべての人に健康と福祉を

ゴール16.平和と公正をすべての人に



働きやすい職場づくり

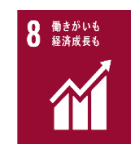
すべての従業員が安全で充実した生活を送れるサポート体制を整備することにより、働きやすい職場づくりに努めてまいります。

- ・全従業員それぞれに必要なスキルアップを目指し、会社負担による資格取得やセミナー等積極的に参加し能力向上に取組みます。

関連ゴール

ゴール4.質の高い教育をみんなに

ゴール8.働きがいも経済成長も



環境対策

事業活動を通じて省エネルギーの取組を実践する事で、地球温暖化防止や地域の環境保全に努めてまいります。

- ・使用していない部屋等の電気はこまめに消し、エネルギーの無駄遣いを減らす。
- ・紙媒体の資料をデータ促進する事で紙の使用を減らし、印刷コストを削減する。

関連ゴール

ゴール7.エネルギーをみんなに_そしてクリーンに

ゴール12.つくる責任_つかう責任



地域活性化への取組と社会貢献活動

社会・地域の役に立つ企業を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- ・地域に根ざす会社として、地域イベントへの協賛、地域清掃活動など地域貢献活動を継続的かつ積極的に行ってまいります。

関連ゴール

ゴール15.陸の豊かさも守ろう

ゴール14.海の豊かさを守ろう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、Sustainable Development Goals =「持続可能な開発目標」の略称で、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際的な目標です。

17のゴールと、各ゴールに関連する169のターゲットから構成されるSDGsには、世界規模で起こる貧困や差別、気候変動、健康・福祉など、2030年までに世界が優先的に解決すべき課題を示した、国際的な方針です。